

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第 1794 号	氏名	加瀬 敬一
論文審査担当者		主査教授	丹羽 正美
		副査教授	永田 泉
		副査教授	平野 明喜
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、鼓膜穿孔や術後乳突腔障害の治療薬である basic fibroblast growth factor (b-FGF) 製剤の作用機序および耳毒性の有無について検証しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 耳鼻科学研究領域でデータ蓄積のあるモルモットを用いた動物実験をデザインし、蝸牛内直流電位の測定や最新の電子顕微鏡的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、b-FGF 製剤の耳毒性を否定し、作用機序の検討から、感音性難聴に対する新しい治療薬になる可能性を明らかにし、今後の耳鼻科学的研究の進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は耳鼻科学における非侵襲的治療方法の解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			